



▼だんごの木に 一年の願いを込めて▼



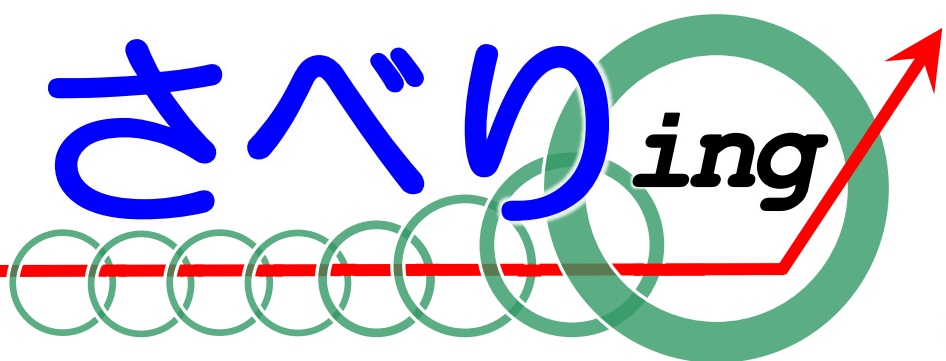
だんごの木を飾った後は、昔懐かしい紙芝居を楽しみました。

放課後子ども教室「わくわくキッズさべり」では、1月16日（土）、村上農村環境改善センターで「だんごの木飾り」を行いました。

小正月の伝統行事として、昔からこの地域で行われていたこの行事は、だんごの木（ミズキ）の木の枝に、団子や、飾りを施し、豊作や一家繁栄、無病息災などを願うものです。

この行事に使われるミズキの木は、赤い枝が美しく、水を勢いよく吸い上げる木です。そのため火事にならないようにという願いも込められています。また、育ちが早い木なので子どもが早く育つようにという願いもあるといわれています。

上に向かって枝先が伸びるミズキの木に手でこねて一口大にした白、赤、黄、緑の団子を挿していくと、上を向いていた枝がだんだんと広がり、稲穂のように頭を垂れます。子どもたちは夢中になって飾りつけを楽しみました。



あふれる緑 つながる和 生き活きさべり

山辺里の元気を伝えよう



まだ3年生ですが、地域の未来を真剣に考える姿には感心しました。頼もしさを感じる子どもたち。未来の山辺里のまちがどんなまちになるのか、今から楽しみです。



3年担任

「山辺里地区の元気を伝えよう！」と調べ学習を進めてきた子どもたち。今回は、「山辺里地域が、どんな地域になってほしいか」をテーマに、子どもたちの地域への思い、達成するために今できること、子どもたちが考える山辺里の未来像を紹介し、グループごとに、「山辺里地域がどんな地域になってほしいか」について話し合い活動を行い、それぞれベスト3の意見をまとめ発表し、クラス全体で考えを共有しました。

未来の山辺里こうなってほしいなあ

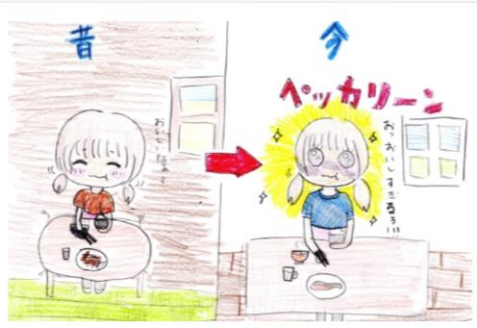
子どもたちの願い ～♥BEST3～

第1位

お米祭りがあるほど、もっとおいしいお米がとれるまち！

今、できることは…

- ☆大人だけでなく、子どもも米作りのお手伝いをする。
- ☆学校行事で学校全体で米作りをし、米について学ぶ。



「山辺里♥お米祭り」
響斗作



- ☆美味しいお米がとれるように、田んぼや山をきれいにする。水がきれいなことが欠かせない。
- ☆子どもがお祭りのアイデアを出す。そして、子どもたちが屋台を出す。等

第2位

みんなが健康なまち！

今、できることは…

- ☆山辺里のみんなが、手洗い・うがい、早寝早起きをする。
- ☆みんなが運動をして、健康を保つ。



「みんなが元気」
明莉作



- ☆お年寄りを優先する暮らしをする。
- ☆栄養バランスのよい食生活をする。
- ☆いろいろ控える生活をする。(例：スマホやゲームの使用、お酒やたばこ、食事量)等

第3位

自然が豊かなまち！

今、できることは…

- ☆自分たちがごみを捨てない。まちをキレイにする心がけが必要。
- ☆動物や植物を大切にすること。大切にすると、自然が豊かになる。



「自然がいつでもいっぱい」
唯那作



「生き物いっぱい」
風芽作

- ☆むやみに木を切らない、山を崩さない。
- ☆ゴミ箱をたくさん設置し、ゴミのない美しいまちにする。
- ☆森を守るロボットやきれいな環境を守るためにゴミ拾いロボットを開発する。等



「お米がもっとおいしくなる」
心美作



「心も健康に」
結凜作



さべり 地区の話題

集は、集落活性化補助金を活用して実施した、各集落の活動です。報告いただいた内容を掲載しています。

どんどやき 令和3年1月10日(日) -西興屋農村公園- 42人参加 集



▼当日朝7時から、各家から持ち寄った古いお札や正月飾りなどを入れて稲わら、板木などをまいて作り、午後4時に丑年生まれの人が点火しました。▼今年は大雪とコロナで区民の方も大変でしたが、マスク着用などコロナ対策に協力してもらい行うことができました。▼いつもの年より時間を短くした中で皆さんは、一年間の無病息災やコロナの早い終息をお祈りし、するめやお餅を焼いて家に持って帰りました。中止にならずに行えてよかったと思います。

賽ノ神 令和3年1月10日(日) -下相川一休さん奥- 63人参加 集

▼下相川集落では、昨年異例なコロナ禍の為に集落公民館事業を全てお休みしました。本年も団子飾りや集落の女性が集まる初よこもりを中止させてもらいました。しかし、家内安全、五穀豊穣を願ひ賽ノ神だけは行う事にしました。▼当日午後から集落区民と小学生男女がわらや豆の木を集めに歩き、作り上げました。▼夕方6時に今年還暦の方が、二礼二拍手一礼で区民一緒に拝み、点火。お神酒をいただきながら、各々で竹の先にお餅やスルメを挟んで焼き、自宅に持ち帰り、家内安全を願ひながら家族でいただきました。▼本年は良い年になることを願っています。



さいの神 令和3年1月11日(月) -四日市農村公園脇の山田川堤防- 80人参加 集



▼今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から公民館事業のほとんどが中止となる中、この「さいの神」は感染対策をして実施することにしました。▼午前9時から、小学生・子ども会役員により四日市区内を回り、古いお札やお札等を集めていただきました。▼竹や藁などで櫓を組み上げ、集めたお札やお札等を入れて午後3時30分に点火開始となります。前日までの天候とは打って変わって、晴れ間も見える中、年男・年女が点火。あっといいう間に燃え上がり、家から持ち寄った餅やスルメを焼いて食べる姿が見られました。▼点火から2時間半を過ぎると火も小さくなり、片付けをして無事終了となりました。

TOPICS ~さべりのけしき・ひと・できごと~

はっしん委員会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます



冬の味覚アスパラ菜 収穫最盛期のハウス栽培

▼山辺里集落のハウス農家では、現在、ハウス栽培のアスパラ菜の収穫が最盛期を迎えています。今は、大体5日間隔程度に収穫をして、六斎市などで販売しているとのこと。▼アスパラ菜は、脇芽(わきめ)が30cm位に伸び、いくつか開花した花茎を食べます。新潟市の女池菜などトウナノ一種といいでしょ。アスパラ菜は、低温に耐えるために、糖が花茎に集積します。このため、低温に強く、暖房なしのハウスでも十分生育でき、花茎は甘くなります。低温ほど、花茎の伸びは、ゆっくりとなり開花も遅くなりますが、その分だけ、茎に蓄えられる糖が多くなり、柔らかく、甘くて、おいしいアスパラ菜



となります。▼青菜の少ない時期に地元産のおいしいアスパラ菜をいただいたら、いかがでしょうか。

健民少年団山辺里地区隊 小田隊長の活動報告



スキー・スノボ交換会 in ニノックス・スノーパーク

▼2月7日(日)ニノックス・スノーパークを会場に「スキー・スノボ交歓会」を行いました。今回の活動は村上市健民少年団全体の活動で、村上・瀬波・上海府・岩船の各地区隊と一緒に活動しました。今年度初めての合同活動のため、継続加入団員は久しぶりの再会に話が弾んでいました。▼団員は自分のスキー・スノーボードの技量に合わせて班に分かれ、インストラクターや指導者からブーツの履き方から最後の脱ぎ方まで、指導を受けレベルアップに取り組みました。▼活動序盤は雨が降っていましたが、熱心に活動に取り組む団員の思いが通じたのか雨が止む時間帯もあり、午前中は立つのがやっとだった団員も午後にはリフトに乗り滑れるようになり、新



潟県人として誇れることでしょう。来年も参加し更に上達してほしいです。▼次の活動は今年度最後の活動「思い出づくりの八幡」です。最高の思い出を作しましょう。また、令和3年度の団員募集も近日中に開始します。多くの児童生徒からの入団をお待ちしています!

お知らせ

令和3年度の主な行事の日程が決まりました。詳細は、別途『さべりing』などでお知らせします。

- 4月10日(土) 山辺里地区まち協総会
- 4月29日(祝) 山辺里地区敬老会
- 6月4日(金) 青少年健全育成会総会
- 8月7日(土) ふれあいフェスタ in さべり
- 10月24日(日) 山辺里地区文化祭

▽今後の予定▽

- 2月16日(火) 第3次まちづくり計画研修会
(第2回ステップアップ研修)
- 2月18日(木) 安全・安心部会
- 3月6日(土) 健民少年団山辺里地区隊活動
~7日(日) (ふるさと体験 in 交流の館八幡)

